

	意見
1	<p>1. 臨場感がない。</p> <p>2. 誰が発言し(質問し)誰が対応しているか皆にわかる様にして欲しい。質問者・回答者に旗でも立てたら。</p> <p>3. 音声のレベルをしっかりコントロールする様に後方にスピーカーでも置いたら。</p> <p>4. 質問者の主旨を紹介者がとりまとめて解答者に振りける。</p> <p>5. 折角用意してくれた参考文書がバラバラになってしまう。まとめてファイルに入れるとか。</p> <p>6. 出席者に机くらい用意されたい(あまりにも心遣いが無い)</p> <p>7. 何ページといわれてもそれをとり出すのに時間がかかる。一息入れてもらえるといける。</p> <p>7. 発言者、回答者の映像を壁面に写し出さないとぜんぜん迫力がない。</p>
2	<p>基本的方針5「環境に配慮し環境負荷の少ない持続可能な庁舎について 基本理念3にある「環境と調和」のように配慮ではなく調和を使うべき。 この環境の調和や省エネ等を盛り込み、環境都市世田谷のモデルとして発信できるものにすべきであると思う。</p> <p>広場の重要性やみどりのネットワークとの指摘があったが、全く同感であり、さらに進んでグリーンインフラのモデル(全国から見学者が来ると思うが区民も多く見に来るようになり、遊んで楽しく帰るといことが期待される。協働化も含め正しく区民のホールとなる。)として発信できる庁舎になってほしい。</p> <p>減少するみどりに対し、具体的にこうすればできるという例示としくみをつくれれば歯止めをかけられるかもしれないと思う。</p> <p>総合支所の拡充が必須である。</p>
3	<p>・区民サービスの視点 議論の中で出てきている論点ですが、区民からは区民サービスは本庁舎と総合支所等の諸施設の総合(ネットワーク)で提供されるものですので、本庁舎の検討案に於いても、総合支所等との位置付けを踏まえた所での検討である事がある程度示される形で表現されている事が望ましいと考えられます。</p> <p>・移行計画の視点(建て直し期間の区民サービス) 論点が拡がり過ぎる事は避けられるべきとは思いますが、少なくとも災害対策については移行期間にどのようにサービスが担保されるかについては一定程度イメージを提示できる議論をいただければと思います。</p> <p>・提供先あるいはフレキシビリティの視点 区職員の方の働き方の変化(あり方)についても一定程度検討された形での検討案である事が望ましいのではないかと思います。(テレワーク等)</p>
4	<p>・区議会議員の多くは、「景観」というコンセプトが重要なら根拠を示せばかりにとにかく全面改築せよと言っている感じがするが、「世田谷区風景づくり条例」を制定して、地域風景資産というものを作って、「世田谷区庁舎のケヤキ並木が作る広場の風景」と選定していることを区全体で全く共有して認識していない。検討委員会ではこの点は大きくふまえて議論すべきである。</p> <p>・区の上部組織である都の施設である東京文化会館や東京都美術館では丁寧な保存改修がなされている状況や江戸東京たてももの園に移築されている旧前川自邸の保存への経過なども検討委員会でふまえて議論すべきである。</p> <p>・国が世界遺産登録をめざしている国立西洋美術館の設計者ル・コルビュジェの弟子として前川國男が実質設計監督者の一人として関わった流れで、「世界遺産」という観光資産にもなり得る場合もある状況も検討委員会では考えるべきである</p>
5	<p>有名な建築家が設計された庁舎として、区民としても誇りに思うのですが、職員の方々や区民・他の方々及使用・利用etcするにあたって、きれいで気持ち良く使える方が良い思っています。災害時等を想定した時に、不安がよぎる庁舎よりも、日頃から整然とされていて落ち着いた対応をしていただける方が、有難いです。「有名な建築家」は現在も未来も沢山いらっしゃると思います。建て替えても良いのでは？と思いますが...</p> <p>機能の分散化は賛成ですが、88万人の区民にどれだけ対応していただけるのか？ また区民の方々が、どのくらい役所を頼ってるのか？災害時の機能を知らないのでは？ 防災マップがゴミに出されているのを見たことがあります。</p>